

開講年次・時期	2年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC220	科目名	社会の理解Ⅱ	担当者名	最上 和幸(実務家教員)
授業の概要	生存権に基づく社会保障制度や、介護福祉士に関連する制度についての仕組みを理解し、職務を遂行するために必要な知識を得る。社会保障をめぐる諸外国の動きについて理解する。専門職として必要な社会資源の活用方法について、事例をもとに理解する。				
科目の到達目標	①高齢者福祉と介護保険制度の内容を理解し、現状と課題を捉えることができる。 ②障害者福祉と障害者保健福祉制度の内容を理解し、現状と課題を捉えることができる。 ③権利擁護や個人情報保護など、介護実践に関する諸制度の基本的な考え方としくみを理解できる。 ④生活保護制度、環境整備施策について学ぶ。				
DPの観点	⑤社会性 ⑥専門知識・技能 ⑩問題解決力				
授業時間外学修(予習・復習)	テキストの専門用語の予習・復習を行う。それぞれ30分程度行うことが望ましい。				
フィードバックの方法	コミュニケーションカードに疑問等を附してもらい、授業終わりまたは次の授業で詳しくフィードバックする。				
単位認定の要件	期末試験(筆記)を行い総合的に判断する。				
評価の方法・割合(%)	期末試験(60%)、勉学意欲及び学習態度(20%)、小テスト(20%)				
履修上の注意事項	30分以上の遅刻は欠席とする。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			【社会保障の基本的な考え方】社会保障制度とは何かを理解する。	⑤、⑥	コミュニケーションカード
2			【日本の社会保障制度(1)】日本の社会保障制度の変遷を学ぶ。	⑤、⑥	コミュニケーションカード
3			【日本の社会保障制度(2)】社会保障制度の給付と負担について学ぶ。	⑤、⑥	コミュニケーションカード
4			【現代社会と社会保障制度】現代の社会保障制度の内容を理解する。	⑤、⑥	コミュニケーションカード
5			【高齢者保健福祉の動向(1)】高齢者保健福祉の課題について学ぶ。	⑤、⑥	コミュニケーションカード
6			【高齢者保健福祉の動向(2)】高齢者保健福祉の法体系の概要を学ぶ。	⑤、⑥	コミュニケーションカード
7			【介護保険制度】介護保険制度の概要と給付を理解する。	⑤、⑥	コミュニケーションカード
8			【障害者に関する制度(1)】障害者自立支援法について学ぶ。	⑤、⑥	コミュニケーションカード
9			【障害者に関する制度(2)】関係組織とその役割を理解する。	⑤、⑥	コミュニケーションカード
10			【障害者に関する制度(3)】障害者総合支援制度について理解する。	⑤、⑥	コミュニケーションカード
11			【介護実践に関連する諸制度(1)】虐待防止に関する制度を理解する。	⑤、⑥	コミュニケーションカード
12			【介護実践に関連する諸制度(2)】保健医療に関する制度・施策を理解する。	⑤、⑥	コミュニケーションカード
13			【介護実践に関連する諸制度(3)】貧困対策に関する制度・施策を理解する。	⑤、⑥	コミュニケーションカード
14			【介護実践に関連する諸制度(4)】地域生活を支援する制度・施策を理解する。	⑤、⑥	コミュニケーションカード
15			【まとめ】学修した内容を整理して総合的にまとめ、疑問点を解決する。	⑤、⑥、⑩	コミュニケーションカード
期末試験	これまで学習した内容の振り返りを行う。				

使用テキスト	『最新・介護福祉士養成講座』第2巻「社会の理解」中央法規出版 介護福祉士養成講座編集委員会
参考文献	「社会福祉の動向」社会福祉の動向編集委員会 中央法規出版
参考URL	「社会保障の手引」施策の概要と基礎資料 中央法規出版
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--